起業家脳

—Business Brain—

誰かのために働く会社員生活から脱却して

あなた自身があなたのボスになりましょう！

起業家脳を育てることができれば、

それが可能になります。

目次

はじめに 8

第１章　起業家脳とは 14

起業家に転身するための心構え 15

あなたの可能性を探る４つの質問 18

起業家脳の具体的な行動とは？ 29

第２章　起業家脳を育てる 38

従業員の立場で起業家脳を育てる 39

効果的な起業家脳の育て方 42

１：プライベートを大切にしましょう 43

２：起業に向けた信念を持ちましょう　47

３：仕事の生産性を高めましょう　50

４：デスク周りを整理整頓しましょう　53

５：ToDo リストを作りましょう　55

６：会議の議事録を作りましょう　61

７：適度に休憩を取りましょう　63

第３章　上級「起業家脳」育成方法　65

情報の真偽を検証する習慣を持つ　66

顧客フィードバックを得る　68

１：フィードバックを得る目的　70

２：フィードバックを獲得する方法　71

３：顧客の不満に注目する　72

４：リピーターやファンを獲得する　73
５：フィードバックを得るその他の方法　76
６：ネットを活用した
フィードバック獲得方法　79

第４章　優れた起業家になるために　84
人々のニーズを分析する　85
自らニーズを生み出す　87
効果的な付加価値をつける　89

第５章　相談相手/ブレーンを獲得する 96
起業に於けるブレーンの必要性 97
相談相手を厳選する 102
人脈を使って相談相手を探す 106
専門家から相談相手を探す 111
同業他者から相談相手を探す 114
早急に相談相手が欲しい時の方法 116
自らが誰かの相談相手になる 117
相談相手が必要なケース 121

おわりに 123

免責事項

本書の作成にあたって、正確かつ間違いのない内容を記載するよう最大限の注意を払っておりますが、データや情報が変更される場合がありますのでご了承ください。急速に移り変わるインターネットの性質上、コンテンツの正確性について何の保証もいたしません。

この出版物に記載された情報を検証するためにあらゆる試みをしておりますが、内容に関する誤り、脱落、あるいは、誤解釈につき

ましては、その責任を一切負わないものとします。

人生に関するアドバイスを提供する実用書ではよくあることですが、収入が入るという保証はいたしません。
読者が、個々の状況に応じて判断した上で対応してください。

本書は、法律、ビジネス、会計、あるいは、財政的なアドバイスを提供する目的で書かれたものではありません。必要に応じて、専門家や有識者からアドバイスを受けてください。

はじめに

　日本の雇用関係の特徴として「終身雇用」という形態があります。一度、会社に就職したら、定年まで同じ会社で働き続け、勤続年数が長くなれば長くなるほど、賃金も上がって行くという形態です。

　高度成長期に優秀な人材を確保し、長い期間、会社のために尽くしてもらえるようにと考え出されたこの雇用形態ですが、大変残念ながら、現在の日本の世の中ではあまり実態のないものとなりつつあります。

　なぜでしょうか？

先の見えないデフレ、および不況の状態が続く日本では、終身雇用による安定を期待して大企業に就職したとしても、ボーナスや賃金のカット、最悪の場合は希望退職を打診を受けたり、大企業であっても会社が倒産したりする危険さえあるのです。

このような厳しい状況で人々の興味は、「会社に頼らずに自分自身の手で収入を得る」という形態に移ってきています。

つまり「起業」です。

会社という“モンスター”に振り回される人生ではなく、自分で可能性を見つけて未来を切り開いて生きるという考え方です。

しかし、これまで誰かの下で指示に従って仕事をしてきた人にとって、自分ですべて考え、全責任を負って仕事をするということは、決して容易なことではありません。

会社員を辞めて自分でビジネスを始め、成功したいと考える人は多いものです。

しかしながら、多くの人が思ったように成功を収めることができず、挫折してしまいます。それは、なぜでしょうか？

自分一人の力でビジネスを成功させるためには、従業員としての考え方から起業家としての考え方へと変わる必要があるからです。

つまり、**「起業家脳」を手に入れることが極めて重要**なのです。

起業家としての考え方と、従業員としての考え方には大きな違いがあります。

その違いを理解することができなければ、ビジネスオーナー、つまり起業家として成功することはできないでしょう。

本書では、両者の違いについて分析し、あなたの脳を「起業家脳」に変えていくための方法を説明していきます。

本書で説明している成功に必要な原則のほとんどが、真の起業家になるための基盤となります。

誰しも新しいことを始める時は、この先何が起こるか分からず不安になり、つい一歩を踏み出すことをためらってしまうものです。

しかし、一歩を踏み出すことができなければ、あなたの人生は変わることはありません。

ラッキーな人であれば、終身雇用を全うできるかも知れません。アンラッキーな人なら、途中で解雇され、再就職ができずに収入を断たれてしまうかも知れません。

今の世の中、一寸先は、闇なのです。
大企業で働いているからと言って、急に落とし穴に落ちてしまうかも知れません。

　他人のせいで落とし穴に落とされてしまうよりは、この闇の中を自分自身の足で、歩いて行きたいとは思いませんか？

　新しいことを始める時、一番たいへんなのは、最初の一歩を踏み出す時です。

　本書を参考にして、勇気を持って、ぜひその一歩を踏み出してください。

　自分自身の手で何かを得ようとか、自分でビジネスを起こそうとか考えるとわくわくしますね。

　さあ、一緒に学んでいきましょう！